

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2017-510135

(P2017-510135A)

(43) 公表日 平成29年4月6日(2017.4.6)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
H04Q 9/00 (2006.01)	H04Q 9/00 301D	5K048
H04M 11/00 (2006.01)	H04M 11/00 301	5K201
G06F 13/00 (2006.01)	G06F 13/00 358C	

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 12 頁)

(21) 出願番号	特願2016-547593 (P2016-547593)	(71) 出願人	515273313
(86) (22) 出願日	平成26年7月30日 (2014.7.30)		江蘇達倫電子股▲ふん▼有限公司
(85) 翻訳文提出日	平成28年7月20日 (2016.7.20)		Jiangsu Dalen Electronic Co., Ltd
(86) 国際出願番号	PCT/CN2014/083361		中国江蘇省蘇州市高新区嵩山路143号
(87) 国際公開番号	W02016/015263		No. 143 Songshan Road, Suzhou New District, Suzhou City, Jiangsu Province, China
(87) 国際公開日	平成28年2月4日 (2016.2.4)	(74) 代理人	110002262
			TRY国際特許業務法人
		(72) 発明者	周 利云
			中国江蘇省蘇州市蘇州高新区嵩山路143号
			号
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 無線W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステム

(57) 【要約】

本発明は、無線W I F I インテリジェントシーリングライトの赤外線リモコン可能な家電用システムを開示し、携帯電話と、シーリングライトと、シーリングライト内に設けられている無線制御可能なランプとを含み、前記無線制御可能なランプは、処理モジュールと、前記処理モジュールにそれぞれ接続されているL E Dランプ群、W I F I モジュール、赤外線受信管及び赤外線送信管とを含む。無線制御可能なランプは、家電のリモコン装置からの赤外線コードを学習することができ、W I F I を介して携帯電話に送信し、次に携帯電話を操作してコマンド信号を送信し、無線制御可能なランプにより赤外線コードを送信して家電を制御することができる。同時に、携帯電話におけるA P Pは、クラウドサーバから赤外線コードライブラリをダウンロードしてもよく、次に、A P Pを直接操作することで、ランプは、上記の送信のロジックに従って、赤外線コードを送信して家電を制御する。本発明は、携帯電話が無線インテリジェントランプを制御するとともに、携帯電話が無線インテリジェントランプにより赤外線リモコン機能付きの家電を制御

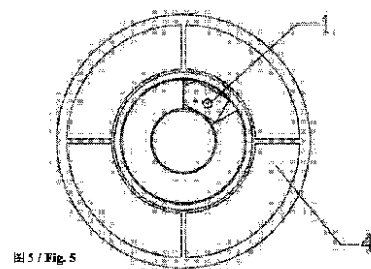


図5 / Fig. 5

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

携帯電話と、シーリングライトと、前記シーリングライト内に設けられている無線制御可能なランプとを含み、

前記無線制御可能なランプは、プロセッサと、前記プロセッサにそれぞれ接続している L E D ランプ群、無線ネットワークモジュール、赤外線受信管及び赤外線送信管とを含み、

前記無線ネットワークモジュールは、無線ネットワークを介して前記携帯電話に接続し、

前記赤外線送信管は、赤外線を送信することで、外部の被制御家電を制御する、ことを特徴とする無線 W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステム。

10

【請求項 2】

前記無線制御可能なランプには、少なくとも 5 つの赤外線送信管が設けられ、

前記無線制御可能なランプには、少なくとも 1 つの赤外線受信管が設けられる、ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線 W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステム。

【請求項 3】

前記赤外線送信管の放射中心線と水平線の挟角は、 $30^{\circ} \sim 160^{\circ}$ である、ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線 W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステム。

20

【請求項 4】

前記無線制御可能なランプは、処理モジュールと、前記処理モジュールにそれぞれ接続する赤外線学習モジュール、伝送モジュール、送信モジュール、無線ネットワークモジュール及び L E D ランプ群モジュールとを含み、

前記赤外線学習モジュールは、被制御家電のリモコン装置からの赤外線コードを受信して学習した後に、処理モジュールに送信し、

前記処理モジュールは、前記赤外線コードをリモコンコマンドファイルデータに作成してから伝送モジュールに送信し、

前記伝送モジュールは、無線ネットワークモジュールを介して、リモコンコマンドファイルデータを携帯電話に送信し、携帯電話からの制御コマンドを受信し、携帯電話に操作された後に、無線ネットワークモジュールを介して処理モジュールに伝送して、前記送信モジュールによってリモコンコマンドファイルデータを被制御家電に送信する、ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線 W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステム。

30

【請求項 5】

インテリジェント無線シーリングライトのリモコン方法であって、当該インテリジェント無線シーリングライトのリモコンシステムは、携帯電話と、シーリングライトとを含み、前記シーリングライトは、無線制御可能なランプを含み、前記インテリジェント無線シーリングライトのリモコン方法は、赤外線学習ステップ及び赤外線送信ステップを含み、赤外線学習ステップは、

40

A 1、学習のために、携帯電話における A P P の対応するボタンを押して、家電のリモコン装置に学習すべきボタンを押して赤外線コードを送信するステップと、

A 2、無線制御可能なランプは、被制御家電に対応する赤外線コードを学習し、リモコンコマンドデータに変換し、無線ネットワークを介して携帯電話に送信するステップと、

A 3、携帯電話は、リモコンコマンドファイルデータを取得して、リモコンコマンドファイルデータを基いてリモコンコマンドファイルのデータベースを更新するステップと、

を含み、

赤外線送信ステップは、

50

B 1、携帯電話は、リモコンコマンドファイルデータベースを呼び出し、被制御家電に対応するリモコンコマンドファイルデータを取得して、それを無線ネットワーク又は移動通信システムを介して無線制御可能なランプに送信するステップと、

B 2、無線制御可能なランプは、前記リモコンコマンドファイルデータを受信し、復調した後、赤外線コードを被制御家電に送信するステップと、

を含む、ことを特徴とするインテリジェント無線シーリングライトのリモコン方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、リモコンシステムに関し、特に無線W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステムに関する。

10

【背景技術】

【0002】

人類の社会生活の中に欠くことのできない照明機器は、とても大切な生活必需品の1つとなっており、使用範囲が広い。科学技術の発展に伴い、各種家庭用品、家庭用電化製品もますますインテリジェント化が加速し、多くさまざまに変わっていく。しかし、これまで必ず問題が生じてくるのは、より多くの家庭用電化製品にはリモコンが必要となり、現代の家族の中で、通常、スマート家電のリモコンが見つけれないことにただ気が焦るばかりである。一つの製品を使用することで、これらのインテリジェント製品を統一的に実現できれば、リモコン数が多すぎるという状況を避けることができ、一時的にリモコンが見つからない時も悩まない。

20

【0003】

従来技術において、万能型リモコン装置は、広く使用されており、通常、データベースを使用し、その動作原理は、多くのブランド及び機種 of 赤外線リモコン装置の元制御コードを収集した後、それらをメモリに記憶しておき、使用者が使用する前にリストの検索を必要とするが、リストに作成したブランド及び機種 of 赤外線リモコン装置を検索した後、リモコン機能を実行する。

【0004】

しかし、万能型リモコン装置は全てのブランド及び機種 of 赤外線リモコン装置の元制御コードを収集できないので、万能型リモコン装置の使用には制限がある。

30

【0005】

科学技術の継続的な発展に伴い、スマート家電製品が登場し、携帯電話で制御できる。しかしながら、対応する家電はW I F I モジュール又はブルートゥース（登録商標）付きのスマート家電である必要があり、ユーザーが既存の家電を交換することは、頻繁に行われることではない。たとえ既存のW I F I スマートテレビ、W I F I スマート空調などでも、本体制御により制限され、スマート家電を1台買っても、携帯電話が他の従来の家電を制御するという目的が達成できない。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0006】

40

本発明は、家庭用電気製品を統一的に制御できるインテリジェント無線シーリングライトのリモコンシステムを提供する。

【課題を解決するための手段】

【0007】

このため、無線W I F I インテリジェントシーリングライト用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステムは、携帯電話と、シーリングライトと、シーリングライト内に設けられている無線制御可能なランプとを含み、前記無線制御可能なランプは、プロセッサと、前記プロセッサにそれぞれ接続するL E D ランプ群、無線ネットワークモジュールと、赤外線受信管と、赤外線送信管とを含み、かつ、前記W I F I モジュールは無線ネットワークを介して前記携帯電話に接続し、前記赤外線送信管は、赤外線を送信することで

50

外部の被制御家電を制御する。

【0008】

上記の技術的解決手段において、携帯電話がW I F Iを介してシーリングライトを制御すると同時に、シーリングライト内に設けられた無線制御可能なランプは、赤外線コードを学習し及び送信することができる。このようにして、携帯電話は、ランプにより赤外線リモコン機能付きの家電を制御することができる。無線制御可能なランプは、赤外線受信管と、赤外線送信管とを含む。赤外線受信管は家電のリモコン装置からの赤外線コードを学習することができ、次に、処理モジュールにより処理された後、W I F IモジュールはW I F Iを用いてパラメータをユーザーの携帯電話に送信して保存する。ユーザーは、赤外線コードに対応する携帯電話におけるA P Pのボタンを操作して、W I F Iを介して送信される赤外線コードのパラメータがW I F Iモジュールを通じて処理モジュールに送信して処理される。その後、赤外線送信管は、パラメータに基づいて赤外線コードを送信し、つまりランプが赤外線コードを送信し、家電を制御する。同時に、携帯電話におけるA P Pは、クラウドサーバから赤外線コードライブラリをダウンロードしてもよく、次に、A P Pを直接操作することで、ランプは、上記の送信のロジックに従って、赤外線コードを送信して家電を制御する。

10

【0009】

前記赤外線送信管は、前記無線制御可能なランプ内に少なくとも5つ設けられ、前記赤外線受信管は、前記無線制御可能なランプ内に少なくとも1つ設けられることが好ましい。

20

【0010】

前記赤外線送信管の放射中心線と水平線との挟角は、 $30^{\circ} \sim 160^{\circ}$ であることが好ましい。

【0011】

前記無線制御可能なランプは、処理モジュールと、前記処理モジュールにそれぞれ接続する赤外線学習モジュール、伝送モジュール、送信モジュール、W I F Iモジュール及びL E Dランプ群モジュールとを含み、

前記赤外線学習モジュールは、被制御家電のリモコン装置からの赤外線コードを受信して学習した後に、処理モジュールに送信し、前記処理モジュールは、前記赤外線コードをリモコンコマンドファイルデータに作成してから伝送モジュールに送信し、

30

前記伝送モジュールは、無線ネットワークモジュールを介して、リモコンコマンドファイルデータを携帯電話に送信し、携帯電話からの制御コマンドを受信し、携帯電話に操作された後に、無線ネットワークモジュールを介して処理モジュールに伝送して、前記送信モジュールによってリモコンコマンドファイルデータを被制御家電に送信することが好ましい。

【0012】

インテリジェント無線シーリングライトのリモコンコントロール方法は、当該インテリジェント無線シーリングライトのリモコンシステムは、携帯電話と、シーリングライトとを含み、前記シーリングライトは、無線制御可能なランプを含み、前記インテリジェント無線シーリングライトのリモコン方法は、赤外線学習ステップ及び赤外線送信ステップを含み、

40

赤外線学習ステップは、

A 1、学習のために、携帯電話におけるA P Pの対応するボタンを押して、家電のリモコン装置に学習すべきボタンを押して赤外線コードを送信するステップと、

A 2、無線制御可能なランプは、被制御家電に対応する赤外線コードを学習し、リモコンコマンドデータに変換し、無線ネットワークを介して携帯電話に送信するステップと、

A 3、携帯電話は、リモコンコマンドファイルデータを取得して、リモコンコマンドファイルデータを基づいてリモコンコマンドファイルのデータベースを更新するステップと、を含み、

赤外線送信ステップは、

50

B 1、携帯電話は、リモコンコマンドファイルデータベースを呼び出し、被制御家電に対応するリモコンコマンドファイルデータを取得して、それを無線ネットワーク又は移動通信システムを介して無線制御可能なランプに送信するステップと、

B 2、無線制御可能なランプは、前記リモコンコマンドファイルデータを受信し、復調した後、赤外線コードを被制御家電に送信するステップと、を含む。

【0013】

上述の技術的解決手段において、無線ネットワークのカバレッジ範囲内で携帯電話が家電を制御できれば、複数のシーリングライトを用いてもよく、異なる部屋又は領域に配置してもよい。

【発明の効果】

10

【0014】

上述の技術的解決手段を採用することにより、本発明は、従来技術に比べて以下の利点を有している。

1、当該システムの無線制御可能なランプはリモコンコマンド学習機能を有し、外部の被制御家電を増加または変更するときに、当該無線制御可能なランプは新しいリモコンコマンドも学習することができる。

2、当該システムのランプは通常天井板に設けられ、位置が高く遮蔽物がないので、外部の家電を集中制御することに対して強い優位性を有する。

3、当該システムは携帯電話でリモコン装置を代替し、かつ携帯電話に外部の家電の型番を追加及び保存できる。現代人の生活に欠かせないものとなった携帯電話が、リモコン装置が見つからない状況を効果的に防止する。

20

4、本発明は、シーリングライトのランプカバー自身の拡散板を利用し、赤外線を広範囲に拡散し、これによって、任意の位置での家電を制御することができる。

【図面の簡単な説明】

【0015】

【図1】図1は赤外線送信管と赤外線受信管を示す配置模式図である。

【図2】図2は無線W I F I 付インテリジェントシーリングライトの赤外線制御を示す構成図である。

【図3】図3は無線W I F I 付インテリジェントシーリングライトを示すアプリケーションブロック図である。

30

【図4】図4は無線W I F I 付インテリジェントシーリングライトを示す側断面図である。

【図5】図5は無線W I F I 付インテリジェントシーリングライトを示す底面図である。

【符号の説明】

【0016】

1、赤外線送信管；2、赤外線受信管；3、シーリングライト；4、LEDランプ群。

【発明を実施するための形態】

【0017】

以下、図面と実施例を参照して、本発明について更に説明する。

<実施例1>

40

図1-5に示すように、無線W I F I インテリジェントシーリングライト3用の赤外線リモコンで操作可能な家電のシステムは、携帯電話と、シーリングライト3と、シーリングライト3内に設けられた無線制御可能なランプとを含む。無線制御可能なランプは、m c u プロセッサと、LEDランプ群4と、W I F I モジュールと、赤外線受信管2と、赤外線送信管1とを含む。LEDランプ群4、W I F I モジュール、赤外線受信管2及び赤外線送信管1は、それぞれm c u プロセッサに電気接続される。W I F I モジュールは、W I F I を介して携帯電話に接続し、赤外線送信管1は、赤外線を送信して外部の被制御家電を制御する。

【0018】

赤外線送信管1は、無線制御可能なランプの中心の周方向に6つ設けられ、その中心に

50

1つ設けられる。赤外線受信管2は、無線制御可能なランプの中心に1つ設けられる。赤外線送信管1の放射中心線と水平線との挟角は 75° であり、赤外線送信管1全体の放射角は 160° である。

【0019】

無線制御可能なランプは、処理モジュールと、それぞれ処理モジュールに接続した学習モジュール、伝送モジュール、送信モジュール及びLEDランプ群4とを含む。各モジュールは、回路により電気接続される。

【0020】

携帯電話がWIFIを介してシーリングライト3を制御すると同時に、シーリングライト3内に設けられた無線制御可能なランプは、赤外線コードを学習し及び送信することができる。このようにして、携帯電話は、ランプにより赤外線リモコン機能付きの家電を制御することができる。無線制御可能なランプは、赤外線受信管2と、赤外線送信管1とを含む。赤外線受信管2は家電のリモコン装置からの赤外線コードを学習することができ、次に、処理モジュールにより処理された後、WIFIモジュールはWIFIを用いてパラメータをユーザーの携帯電話に送信して保存する。ユーザーは、赤外線コードに対応する携帯電話におけるAPPのボタンを操作して、WIFIを介して送信される赤外線コードのパラメータがWIFIモジュールを通じて処理モジュールに送信して処理される。その後、赤外線送信管1は、パラメータに基づいて赤外線コードを送信し、つまりランプが赤外線コードを送信し、家電を制御する。同時に、携帯電話におけるAPPは、クラウドサーバから赤外線コードライブラリをダウンロードしてもよく、次に、APPを直接操作することで、ランプは、上記の送信のロジックに従って、赤外線コードを送信して家電を制御する。

【0021】

WIFIのカバレッジ領域において、シーリングライト3は3つ設けられる。携帯電話は、同時にまたは別々に、3つのシーリングライト3により制御される家電を操作することができる。

【0022】

当該インテリジェント無線シーリングライト3のリモコンシステムは、携帯電話と、シーリングライト3とを含む。シーリングライト3は、無線制御可能なランプを含む。インテリジェント無線シーリングライト3のリモコン方法は、赤外線学習ステップ及び赤外線送信ステップを含む。

赤外線学習ステップは、以下のとおりである。

1、学習のために、携帯電話におけるAPPの対応するボタンを押して、家電のリモコン装置に学習すべきボタンを押して赤外線コードを送信する。

2、シーリングライト3内の無線制御可能なランプの赤外線受信管2は、赤外線コードを受信し、処理モジュールで処理された後に、WIFIを介して携帯電話に送信する。

3、携帯電話は、赤外線のパラメータを取得した後、対応するボタンの機能パラメータを保存する。

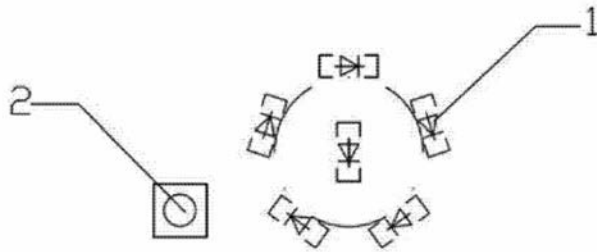
【0023】

赤外線送信ステップは、以下のとおりである。

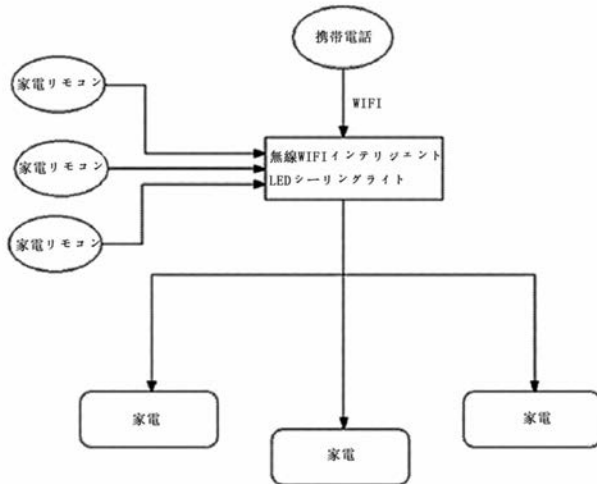
1、携帯電話におけるAPPの学習したボタンを押して、WIFIを介して赤外線パラメータを送信して、ランプのWIFIモジュールにより赤外線パラメータを受信する。

2、ランプのWIFIモジュールは、赤外線パラメータをmcuプロセッサに送信して処理し、次に、赤外線コードを赤外線送信管1に送信し、このようにして、対応する家電を制御することができる。

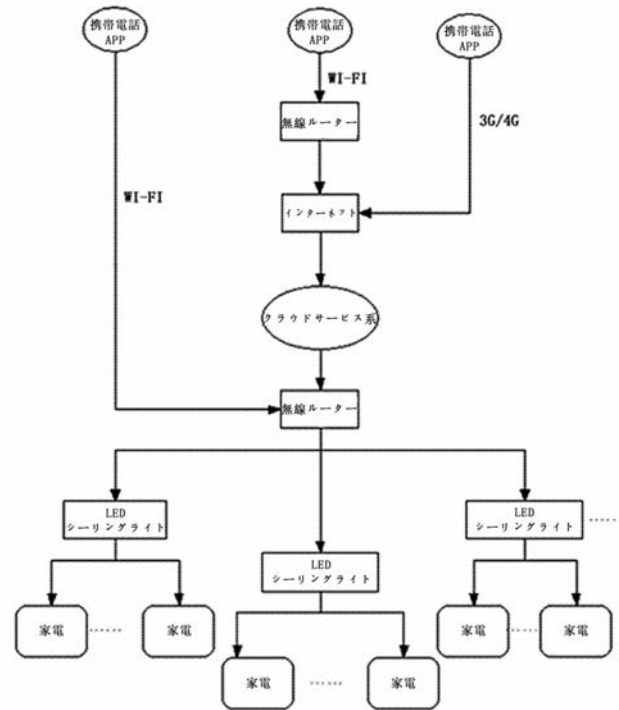
【図 1】



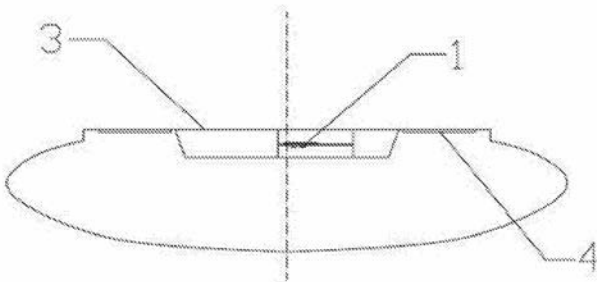
【図 2】



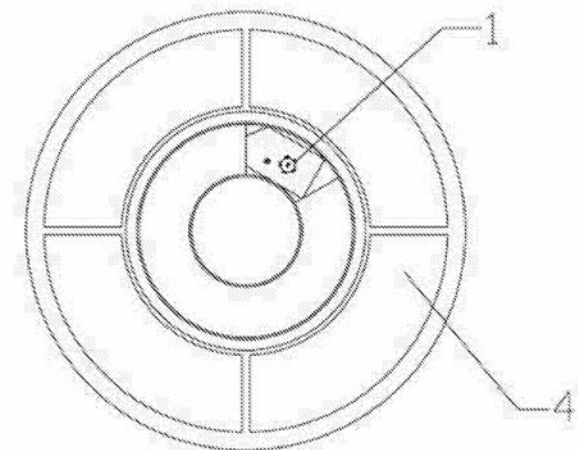
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/CN2014/083361		
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER				
G08C 23/04 (2006.01) i According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
B. FIELDS SEARCHED				
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) G08C; H05B; F21V; F21Y				
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched				
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) WPI; EPODOC; CNKI; IEEE; CNPAT: home network, wireless networks, WIFI, LED, home, wireless, network, infrared, Bluetooth, light, lamp				
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.		
E	CN 104091438 A (JIANGSU DALEN ELECTRONIC CO.) 8 October 2014 (08.10.2014) see claims 1 to 5	1-5		
E	CN 204010303 U (JIANGSU DALEN ELECTRONIC CO.) 10 December 2014 (10.12.2014) see description, paragraphs [0036] to [0048]	1-5		
Y	CN 103533706 A (ZHEJIANG SHENGHUI LIGHTING CO.) 22 January 2014 (22.01.2014) see description, paragraphs [0023] to [0032]	1-5		
Y	CN 202904845 U (LING, Shuying et al.) 24 April 2013 (24.04.2013) see claims 1 to 6, and figures 1 to 3	1-5		
Y	WO 2014100832 A2 (GLOW MOTION TECHNOLOGIES LLC) 26 June 2014 (26.06.2014) see the whole document	1-5		
☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.				
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> * Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed </td> <td style="vertical-align: top;"> "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family </td> </tr> </table>			* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family			
Date of the actual completion of the international search 25 March 2015		Date of mailing of the international search report 29 April 2015		
Name and mailing address of the ISA State Intellectual Property Office of the P. R. China No. 6, Xitucheng Road, Jimenqiao Haidian District, Beijing 100088, China Facsimile No. (86-10) 62019451		Authorized officer MIAO, Yu Telephone No. (86-10) 62413518		

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/CN2014/083361

Patent Documents referred in the Report	Publication Date	Patent Family	Publication Date
CN 104091438 A	08 October 2014	None	
CN 204010303 U	10 December 2014	None	
CN 103533706 A	22 January 2014	None	
CN 202904845 U	24 April 2013	None	
CN 203523094 U	02 April 2014	None	
WO 2014100832 A2	26 June 2014	CA 2875673 A1	26 June 2014

国际检索报告		国际申请号 PCT/CN2014/083361																					
A. 主题的分类 G08C 23/04 (2006.01) i 按照国际专利分类 (IPC) 或者同时按照国家分类和 IPC 两种分类																							
B. 检索领域 检索的最低限度文献 (标明分类系统和分类号) G08C; H05B; F21V; F21Y 包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献 在国际检索时查阅的电子数据库 (数据库的名称, 和使用的检索词 (如使用)) WPI; EPDOC; CNKI; IEEE; CNPAT; WIFI, 家庭网络, 无线网络, 红外, 蓝牙, 灯, LED, home, wireless, network, infrared, bluetooth, light, lamp																							
C. 相关文件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>类 型*</th> <th>引用文件, 必要时, 指明相关段落</th> <th>相关的权利要求</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>E</td> <td>CN 104091438 A (江苏达伦电子股份有限公司) 2014年 10月 8日 (2014 - 10 - 08) 参见权利要求1-5</td> <td>1-5</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>CN 204010303 U (江苏达伦电子股份有限公司) 2014年 12月 10日 (2014 - 12 - 10) 参见说明书第36-48段</td> <td>1-5</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>CN 103533706 A (浙江生辉照明有限公司) 2014年 1月 22日 (2014 - 01 - 22) 参见说明书第23-32段</td> <td>1-5</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>CN 202904845 U (林述颖等) 2013年 4月 24日 (2013 - 04 - 24) 参见权利要求1-6、附图1-3</td> <td>1-5</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>CN 203523094 U (浙江生辉照明有限公司) 2014年 4月 2日 (2014 - 04 - 02) 参见权利要求1-6、附图1-2</td> <td>1-5</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>WO 2014100832 A2 (GLOW MOTION TECHNOLOGIES, LLC) 2014年 6月 26日 (2014 - 06 - 26) 参见全文</td> <td>1-5</td> </tr> </tbody> </table>			类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求	E	CN 104091438 A (江苏达伦电子股份有限公司) 2014年 10月 8日 (2014 - 10 - 08) 参见权利要求1-5	1-5	E	CN 204010303 U (江苏达伦电子股份有限公司) 2014年 12月 10日 (2014 - 12 - 10) 参见说明书第36-48段	1-5	Y	CN 103533706 A (浙江生辉照明有限公司) 2014年 1月 22日 (2014 - 01 - 22) 参见说明书第23-32段	1-5	Y	CN 202904845 U (林述颖等) 2013年 4月 24日 (2013 - 04 - 24) 参见权利要求1-6、附图1-3	1-5	Y	CN 203523094 U (浙江生辉照明有限公司) 2014年 4月 2日 (2014 - 04 - 02) 参见权利要求1-6、附图1-2	1-5	A	WO 2014100832 A2 (GLOW MOTION TECHNOLOGIES, LLC) 2014年 6月 26日 (2014 - 06 - 26) 参见全文	1-5
类 型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求																					
E	CN 104091438 A (江苏达伦电子股份有限公司) 2014年 10月 8日 (2014 - 10 - 08) 参见权利要求1-5	1-5																					
E	CN 204010303 U (江苏达伦电子股份有限公司) 2014年 12月 10日 (2014 - 12 - 10) 参见说明书第36-48段	1-5																					
Y	CN 103533706 A (浙江生辉照明有限公司) 2014年 1月 22日 (2014 - 01 - 22) 参见说明书第23-32段	1-5																					
Y	CN 202904845 U (林述颖等) 2013年 4月 24日 (2013 - 04 - 24) 参见权利要求1-6、附图1-3	1-5																					
Y	CN 203523094 U (浙江生辉照明有限公司) 2014年 4月 2日 (2014 - 04 - 02) 参见权利要求1-6、附图1-2	1-5																					
A	WO 2014100832 A2 (GLOW MOTION TECHNOLOGIES, LLC) 2014年 6月 26日 (2014 - 06 - 26) 参见全文	1-5																					
☐ 其余文件在C栏的续页中列出。 ☒ 见同族专利附件。																							
* 引用文件的具体类型: “A” 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 “E” 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 “L” 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其他特殊理由而引用的文件 (如具体说明的) “O” 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 “P” 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件 “T” 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 “X” 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 “Y” 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 “&” 同族专利的文件																							
国际检索实际完成的日期 2015年 3月 25日		国际检索报告邮寄日期 2015年 4月 29日																					
ISA/CN的名称和邮寄地址 中华人民共和国国家知识产权局 (ISA/CN) 北京市海淀区蓟门桥西土城路6号 100088 中国 传真号 (86-10) 62019451		受权官员 苗雨 电话号码 (86-10) 62413518																					

国际检索报告
关于同族专利的信息

国际申请号

PCT/CN2014/083361

检索报告引用的专利文件			公布日 (年/月/日)	同族专利	公布日 (年/月/日)
CN	104091438	A	2014年 10月 8日	无	
CN	204010303	U	2014年 12月 10日	无	
CN	103533706	A	2014年 1月 22日	无	
CN	202904845	U	2013年 4月 24日	无	
CN	203523094	U	2014年 4月 2日	无	
WO	2014100832	A2	2014年 6月 26日	CA 2875673 A1	2014年 6月 26日

表 PCT/ISA/210 (同族专利附件) (2009年7月)

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

Fターム(参考) 5K048 AA14 BA07 BA12 DA02 DB01 DB04 DC01 EB02 HA01 HA02
HA03
5K201 BA01 DB02 EB07 EB08 ED05 ED08

【要約の続き】

することができ、モノのインターネットの実現を容易にする。